

部活動担当 教諭 鬼塚 啓太

本校では三年ぶりのわくわく部活動体験を開催し、地域の小学生に本校の良さの一つである「活発な部活動」を体験してもらいました。専門的な知識や技能を生徒に指導するため、本校でも多くの教員が熱心に部活動の指導に取り組んでいます。あと数年でこの形が大きく変わる可能性があります。いまある部活動の形をより良い形に進化させ、「持続的に活動可能なクラブ」として変化していくことと思います。生涯スポーツ・競技スポーツの観点からも、生徒にとってより良い活動へと変化していくでしょう。教員が支えられる範囲で、今後も地域の子供たちのために力を注いでいくつもりです。

女子バスケットボール部 主任教諭 松永 光貴

女子バスケットボール部のわくわく部活動体験は、テニスボールでのキャッチボールから始まりました。ボールを投げる基本動作を習得してから、大きいサイズのバスケットボールを使って、パス練習を行いました。中学生に負けないくらい上手にパスをする児童もいました。その後、ドリブルやシュートの練習、試合を楽しく行う事ができました。中学生は、積極的に声をかけ、練習のポイントを教える姿が見られました。小学生も、一生懸命にボールを追って、バスケットボールを楽しむことが出来ていました。

サッカー部 主幹教諭 平沼 貴史

今年度は3年ぶりに部活動体験が再開されました。サッカー部は7月末に3日間実施し、延べ23人が参加しました。地域のクラブや少年団でのサッカー経験のある児童がほとんどでしたが、サッカー経験のない子もおり、それぞれが中学生と交流しながら、和気あいあいと過ごすことができました。ボールコントロールに優れた選手が多く、中学生とそんな色ない頑張りを見せてくれました。中学生にとっても先輩としての振る舞いを求められる場となり、特に1年生部員にとっては、貴重な機会となりました。「縦のつながり」による経験は大切だと改めて感じました。

男子バスケットボール部 教諭 鬼塚 啓太

三年ぶりのわくわく部活動体験は、小学生三名が練習に参加してくれました。ボールを投げる・キャッチする・ドリブルする等の基本動作から始まり、その技術を活用する対人系の練習（1対1など）に参加しました。上手に先輩をフェイントでだましてドリブルで抜いたり、難度の高いシュートを決めたりと、小学生のレベルが非常に高かったことに驚きを感じました。中学生も（特に一年生が）先輩として積極的に声をかけ、教え、共に楽しむ姿が見られました。小学生選手たちの来年以降の入部に期待しています。

#### 9月・10月の主な行事

9月

- 1日（木）始業式 避難訓練（集団下校）職員会議
- 7日（水）5校時3年 修学旅行事前説明会
- 8日（木）中間考査
- 9日（金）中間考査 5校時1年移動教室事前説明会
- 12日（月）生徒朝会 安全指導
- 14日（水）専門委員会 修学旅行・移動教室前健康診断
- 15日（木）区陸上競技大会
- 16日（金）評議委員会
- 21日（水）校内研修会
- 22日（木）5、6校時 生徒会選挙
- 24日（土）～26日（月）3年 修学旅行
- 27日（火）～28日（水）3年 修学旅行振休
- 27日（火）～29日（木）2年 職場体験
- 30日（金）特支連合運動会

10月

- 5日（水）区教研小中連携研究部会
- 7日（金）英検② 3年 公費



新型コロナウイルスの新規感染者数は、高止まりをし、流行の第7波は、危機的状況を脱していないのが現状です。2学期は、修学旅行、職場体験、移動教室、合唱祭をはじめ、学校生活の中でも多くの行事が計画されています。行事を中止することなく、確実に実施していきたいと考えています。そのためには、皆さんの協力が必要です。全員が行事に参加できるよう、一人一人の地道な努力に加え、学校全体の感染防止対策を強化しましょう。